「市民会館再整備に係る市民説明会」での御質問・意見等について

開催日：令和4年4月16日（土）

開催場所：千葉市民会館小ホール

事務局：千葉市市民局生活文化スポーツ部文化振興課

①-1：ホールの予約開始時期を市民と市民以外で一か月ずらすなど、市民の予約を優先してほしい。

←新市民会館の運営手法はこれから検討を行う。御意見は参考とさせていただきたい。

①-2：複数台のピアノを大ホールに置く予定はあるか。小ホールから大ホールにピアノの移動がスムーズに行える動線を工夫してほしい。

←ピアノについては配置する台数を含め、現時点で未検討。動線を含め、御意見は参考とさせていただきたい。

①-3：選定委員会等を設けるなどを行った上で新しいピアノを購入する予定はあるのか。もし購入する場合に、高い価格であれば良いということではなく、質を重視してほしい。

←ピアノについては新たに購入するかどうか、現時点で未検討。御意見は参考をさせていただきたい。

②-1：JRの建物に市民会館が入ることだが、それぞれが担う役割等がわからない。

←JRがJR千葉支社跡地に建設する建物の中に市民会館が入るため、JR東日本とともに検討する必要がある。市民会館部分の基本設計は、JR東日本が建物全体に対して実施する基本設計に含めて委託することとし、実施設計は、市の意向を反映しやすくするため、基本的に市で実施することとするが、施工については、建物全体が建設が終了した後に市民会館の工事を行うとなると、市民会館の開館がその分遅れてしまうため、今後もJR東日本と協議を行いながら、スケジュール等を総合的に検討して決定したいと考えている。

②-2：駅前に建物を建てるとなると、周辺の道路の通行状況も整備する必要があると思うが、市としてそこをどう計画するのか。JR千葉支社跡地は面積として狭いように感じる。

←「千葉市民会館再整備にかかる基本計画」にも記載があるとおおり、都市再生特別地区として容積率の緩和等について各所と調整等をJRは行っている。

周辺道路も含め開発に係る部分は、JRと市の都市局が協議することとなる。

②-3：10月に公表された「千葉市民会館再整備にかかる基本計画（案）」と11月に公表された「千葉市民会館再整備にかかる基本計画」とで違う箇所はどこか。

←P3の「3施設整備の考え方」

③-1：概算建設費として記載されている120億円はどのように計算されたのか。JRの建物の中に市民会館が入ることだが、市民会館を単独で建設した場合の建設費は算出したのか。

←近隣の文化ホールの建設費を元に算出している。建設候補地をJR千葉支社跡地と中央CCと現在地の3か所で比較検討した結果、JR千葉支社跡地となったことから、単独での建設費は算出していない。

③-2：整備手法に関して、実施設計と施工工事について、JRと市はそれぞれ別々の業者に

発注するのか。

←市民会館部分の基本設計は、JR 東日本が建物全体に対して実施する基本設計に含めて委託することとし、実施設計は、市の意向を反映しやすくするため、基本的に市で実施することとするが、施工については、建物全体が建設が終了した後に市民会館の工事を行うとなると、市民会館の開館がその分遅れてしまうため、今後も JR 東日本と協議を行いながら、スケジュール等を総合的に検討して決定したいと考えている。

④-1:ホールでの文化芸術に小さい子供にも触れさせてあげたいが、敷居が高いと感じている。子供も親しみやすい施設にしてほしい。

←乳幼児を対象とした親子室を設けていきたいと思っている。小中学生については何ができるのか検討していきたい。

④-2:複合施設の建物に市民会館が入った場合、商業エリアを利用される方と市民会館を利用される方の動線が混在してエレベーター等が大変混雑してしまうことが懸念される。動線を計画してほしい。←建物全体を管理する JR と検討していきたい。

④-3:市民会館ができることで、駅からそごう方面に向かう道路が人通りが増えて危険だと思う。それについても計画をお願いしたい。

←JR 千葉駅南口から新たな建物を3階部分で直結できるように、JR と市で各所調整と協議を重ねていく。

⑤-1:基本コンセプトにある「創造」についての取り組みが見えてこない。練習する場所や作業場、創造活動をサポートする人材など配置するのか。それとも単なる貸館なのか。

←本市の文化芸術振興計画でも「創造体験」を重視している。そこを踏まえて諸室について設計を検討していきたい。

⑤-2:運営する側の意見を設計段階から反映する必要があると考える。運営主体の意見を反映して設計していくのか。

←どういった運営手法が望ましいか検討するためサウンディング調査等の業務を委託する。そこでの検討内容を踏まえて設計に反映できるものは反映していきたい。

⑥-1:委託というのは運営を委託するということか。

←指定管理や直営など様々な運営手法があるが、どういった運営手法が望ましいか検討するためサウンディング調査等の業務を委託する。専門性のある職員の配置についてもそこで検討していきたい。

⑥-2:運営を検討するにあたって情報開示をお願いしたい。どういう市民会館にしていくのかと運営は関係している。営利だけを追求して運営されても困る。

←本市の文化芸術振興計画を踏まえた事業をやってもらうよう運営の募集をかける。文化計画を踏まえた運営をしてもらうので一概に営利だけを求める企業を選定するつもりはない。

⑦:搬入口と舞台面はフラットをお願いしたい。

市民会館で公演等が終わると多くの人が駅方面や市内に流れるので、人流を意識し、事故のないように動線配置をお願いしたい。駐車場はどうか。今の市民会館の場所は環

境的にどうかと思っていたので、移転は必要と思っていた。バリアフリー、トイレ洋式化、袖が無い舞台、バックヤード、楽屋の面積も必要。

←いただいた御意見は基本設計を行うなかで検討していきたい。

⑧:市民会館関係者のみの駐車場は必要と思うので、小ホールで何台とか大ホールで何台とかお願いしたい。

←JR と建物のなかに市民会館があるため、全体のなかで市民会館分として確保できるのかどうか JR と協議をする必要がある。

⑨-1:位置図に含まれていない JR 千葉支社跡地周辺の建物や駐車場も開発の対象なのか。それによって市民会館の敷地面積等も変動するのか。

←どこまでが対象なのかは JR の範疇のため市ではわかりかねる。

⑨-2:同じような複合的なホールとして、さいたま市の大宮かどまのホールは参考としているのか。

←さいたま市は再開発でホールを建設されているが、千葉市は JR が所有する土地と建物のなかに市民会館を整備するため、根本は相違があるが、複合的な施設という点では参考にできる部分は参考にしていきたい。

⑨-3:そごう 4 階、センシテイにつながる通路は考えているのか。

←沿線の線路をまたぐ通路となると相当な費用がかかると JR から聞いている。JR の考えによる。

⑩:他市で事例があったのだが、新たな施設ができた途端に使用料金が高く跳ね上がらないようにお願いしたい。市民活動団体は非営利の団体がほとんどのため減免も視野にお願いしたい。

←公共料金のため市全体で考えていく必要がある。御意見も踏まえて十分に検討していきたい。

⑪:JR の建物のなかに市民会館を整備するとなると、維持管理費を JR にずっとお金を支払い続けるのか、それとも一括して支払ってその後はかからないのか。

←市民会館部分は区分所有を想定している。そのため所有権は千葉市にあることから賃料を JR に支払うということではないが、建物内の共用部分は負担金等の支払いは継続して行うこととなると考えられる。

⑫:線路も近く振動や音が懸念されるし、土地形状も四角ではない。このような場所でどういう風に観客や演者が気持ちよく時間を過ごせるのか期待もあり心配もあるなか、120 億円で本当にホール建設ができるのか。平米単価はいくらなのか。

←120 億円のなかには区分所有の土地代も含まれている。120 億円のうち約三分の二が土地代と工事費、約三分の一が共用部分の工事費と捉えている。

⑬:駅前の一等地でもあり期待している。西口に再開発ビルがあるが、西口への人の流れも期待したい。

←必ず人流を作るとは明言はできないが、千葉市として西口の再開発を行っているので、JRと協議しながらその点も検討していきたい。

⑭:1,000席は結構需要が高いように思う。1,500席だと大きすぎると使いづらいとの意見も出そうだが。

←例えば1階は1000席程度にして、残りの席を2～3階に割り振るようにすれば、1階のみ使用という利用方法も可能となるのではないかと考えている。

⑮-1:小ホールの椅子を可動式にする理由は。

←自動で椅子を収納できる形にして、小ホールをリハーサル室として使用するか、多目的ホールとして、別の用途でもフルフラットで使えるよう検討している。

⑮-2:小ホールの舞台はプロセニウム形式か。あまりに多目的すぎる仕様も使いづらいように感じる。

←小ホールの舞台はプロセニウム形式を想定している。アンケート等により小ホールは市民のニーズが高いことから演劇等も含めた様々なジャンルが使用する可能性が高いと思われるため、多目的ホールとして可動式の座席が必要であると考えている。

⑯:多目的ホールとしてどこまで取り入れるのが大事。多面的な考えをもつことが大事。新国立劇場みたいにプロセニウムとかシューボックスとか可動式にするのがいいのでは。オーケストラピットも作るのは大変だし、専門家を入れて検討してもらいたい。

←専門家については、これから基本設計を行う中で加わってもらうこととなる。JRとの協議の中でプロセニウムの可動式やオーケストラピットをどうするか検討していきたい。

⑰今後同ような説明会はまた開催するのか

←今のところ第2回説明会は考えていない。今回いただいた御意見等は市HP等で発表させていただく。また、基本設計等を行った際にも市HP等で公表させていただき、皆様にもお知らせさせていただくことを考えていきたい。